

2013年度 政務活動費事業報告書

日本共産党県議団

調査研究費 総合計 1,417,273 円

<主な調査研究>

4月24日～25日 満蒙開拓平和記念館開館式参加、阿智村で県政報告会

大鹿村役場にて鳥獣被害調査・リニア中央新幹線問題の調査

24日 阿智村にて県政報告会を行ないました。

25日 大鹿村役場において長尾副村長より、鳥獣被害問題とリニア中央新幹線問題について現状と問題点、村の要望をお聞きしました。その後、副村長の案内でリニアルート・坑口工事予定地や水源地、工事用道路など村内の現地調査を行ないました。

*トンネル工事による大量残土の置き場、工事用車両の通過による村の生活や道路への影響、水源や希少動物など環境への影響などの問題に対し、村ではJRと県に対する意見書をまとめて、村の要望に対する適切な対応を求めていくとしています。村の生活を破壊しかねないリニア工事について、県議団として県に働きかけていくことを伝えました。

参加者：石坂、小林、高村、和田、両角、藤岡議員、会派職員

合計 100,600円

5月2日～4日 福島原発被災地調査（釜石市、大槌町、南相馬市他）

日本共産党福島県議団や釜石市議、南相馬市議の案内で、原発事故を受けた現地や復興地域、避難所などの現地調査を行ない、現状の問題点の説明を受けました。

参加者：石坂議員

合計 69,286円

5月10日 厚労省レクチャー

(1) サテライト型老健施設の管理者について

下諏訪町に開設された介護老人保健施設について、専従の管理者として医師を配置しなければならないとの指摘が国と県からあり、厚労省老人保健課に見解を求めました。県議団は現状にあった運用、経営できる運用を求め、厚労省からも「管理者は専従者でなくともよく、知事が認めた場合は医師でなくともよい」と答え、長野県との見解の違いが明確になりました。

(2) 生活困窮者自立促進事業について

27年度からの開始をめざす「生活困窮者自立促進事業（法案）」の実施主体は福祉事務所のある自治体で、自治体の力量による格差や就労促進が強まる等が心配されていますが、26年度はモデル事業として30億円が盛り込まれるとの説明がありました。

長野県で進めてきたパーソナル・サポート事業や絆再生事業が発展的に活かされるよう、また実施主体は実情に応じて選択できるよう要望しました。

参加者：石坂、小林、高村、和田、両角、藤岡、会派職員

合計 95,330円

5月16日 飯田・下伊那地区の凍霜害被害調査

4月12日をはじめ飯田・下伊那地区を襲った凍霜害は、果樹や野菜などへ甚大な被害をもたらしている。被害は本年だけに止まらず来年にも及ぶものであり、被災農家から実情を聞き取るとともに、農協や市町村の対策を調査しました。

参加者：小林、両角、議員

合計 17,960円

5月23日 新潟県の内水対策について調査

新潟県土木部河川管理課より、新潟県の取り組む内水対策について説明を受けたあと、刈谷田川の遊水地を視察しました。刈谷田川では平成16年7月に新潟・福島豪雨により大きな洪水被害があり、事業費34億円の遊水地事業を行なったが、平成23年7月に襲った豪雨により、刈谷田川から遊水地に放流を行い、家屋への浸水を防いで洪水調整機能を果たしました。同時に、遊水地に大量の土砂が残され、この復旧工事も行ないました。

見附市では、「田んぼダム」を見学。田んぼにたまった水を調整し、刈谷田川への流出雨量を調整する機能を視察しました。

参加者：石坂、小林、高村、和田、両角、藤岡議員、会派職員

合計 76,325円

5月29日 長野市の雨水調整池調査

関係する地域の住民や市会議員と共に、長野市の内水対策用施設である雨水調整池（東和田運動公園→北堀→中の池→豊野町→長沼）について調査を行なった。

東和田については、長野市の職員より案内を頂いた。

参加者：石坂、高村、和田、藤岡議員、会派職員

合計 12,420円

8月22日 社会福祉法人「絆の会」と懇談

精神に障がいを持つ人の社会生活を支援する「絆の会」と懇談し、問題点や要望をお聞きしました。

参加者：石坂、小林、高村、和田、両角、藤岡議員

合計 24,220円

9月11日 大町市の小水力発電所と美麻ジビエ振興会調査

大町市役所より「大町市新エネルギービジョン」の概要説明を受け、大町新堰発電所と町川発電所を視察しました。

美麻ジビエ振興会に伺い、有害鳥獣被害の実態と対策について説明と要望をお聞きしました。

参加者：石坂、高村、和田、両角、藤岡議員、会派職員

合計 22,050円

9月12日 長野市内の特別支援学校調査

若槻養護学校、長野養護学校、長野盲学校を訪問し、主に学校施設について調査を行ない、ご意見ご要望を伺いました。特にプレハブによる校舎の増設や寄宿舎、備品類の整備には早急な改善が必要と感じました。

参加者：石坂、小林、高村、和田、両角、藤岡議員、会派職員

合計 20,265円

9月13日 千曲市、長野市内の特別支援学校調査

稲荷山養護学校、長野ろう学校を訪問し、主に学校施設について調査を行ない、ご意見ご要望を伺いました。学校を新築するに当たり、児童や保護者、地域との懇談を何年も重ねた上でみんなが知恵を出し合い、合意して出来上がった長野ろう学校と、行政の押し付けが強い稲荷山養護学校では、学校の使い勝手や施設メンテナンスに歴然と違いが出ており、県の役割の大切さを実感しました。

参加者：石坂、小林、高村、和田、両角、藤岡議員、会派職員

合計 22,090円

10月9日 栄村の台風被害調査

栄村の台風被害について調査を行なうとともに、震災復興計画の進捗状況についても調査をおこないました。役場にて村長と懇談のあと、中条川、見廻り坂、米の乾燥施設などの現地調査を行ないました。

参加者：小林、高村、和田、両角、藤岡議員、会派職員

合計 21,870円

11月13日～14日 京都府の生活困窮者支援調査

京都府が行なっている「京都市式生活・一体型支援事業」について説明を受け、その事業の関連施設である「くらしと仕事のサポートステーション乙訓もも」を訪れ調査を行ないました。

また京都府京都博物館を見学し、担当課長より京都府における文化振興、貴重な文化財保存の取り組みについて説明を受けました。

参加者：石坂、小林、両角、藤岡議員、会派職員

合計 195,200円

12月24日 医療介護問題調査、県民主医療連合会と懇談

医療、介護に係わる国の制度改革問題と県内病院や施設の状況や課題、医学生奨学金制度、無料低額診療などについて意見交換を行いました。

参加者：石坂、高村、和田、両角、藤岡議員、会派職員

合計 17,700円

1月8日～9日 沖縄県の基地と沖縄市こどものまち基本条例調査

沖縄県辺野古村など基地の状況を調査するとともに、反対運動を続けている皆さんと懇談を行ないました。

沖縄市より、「こどものまち基本条例（案）」について説明を受けました。

参加者：高村、和田、両角議員、会派職員

合計 204,429円

1月21日 米軍機の飛行について防衛省レクチャー

日米共同訓練による米軍機やオスプレイ飛行訓練について、長野県への影響などについて防衛省よりレクチャーを受けました。又井上参議院議員とともに危険飛行訓練を中止するよう求めました。

参加者：小林、両角、藤岡議員

合計 38,280円

2月4日～6日 リニア中央新幹線の予定地・関係市町村の調査

リニア中央新幹線ルートの関係市町村と住民より、事情聴取と県やJRへの要望意見を伺い、現地調査を行ないました。各役場や集会所では、村長副村長、議長、議員と共に、観光協会の役員、リニア対策委員会役員、住民の会ほか地域のみなさん多数から、様々な疑問や疑問、要望が出されました。

JR東海に対する知事意見書をまとめるに当り、これ等の地元の声を十分に反映するよう県議団としてもしっかりと働きかける事を伝えました。

2月4日 南木曾町調査

2月5日 阿智村、喬木村、飯田市、豊丘村調査

2月6日 大鹿村調査

参加者：石坂、小林、高村、和田、両角、藤岡議員、会派職員

合計 143,055円

2月14日 群馬県の子ども医療費助成制度調査

群馬県が行なっている自己負担なし、所得制限なしの完全無料化「子ども医療費無料化制度」についてレクチャーを受け、意見交換を行いました。

日米合同訓練が予定されている陸上自衛隊の相馬原演習場を視察しました。

参加者：石坂、小林、高村、和田、両角、藤岡議員、会派職員

合計 73,667円

3月27日 豪雪による被災農家支援についての農水省レクチャー

豪雪による農家被害の実態を報告し、国の支援対策について説明を受けました。又井上参議院議員とともに農業用ハウスの撤去費用が農家負担にならないよう、また再建についても支援の対象とするなど、実情に合った支援を求めました。

参加者：石坂、小林、和田、両角、藤岡議員

合計 65,460円

研修費 総合計 569,781円

<主な研修>

4月18日～19日 第7回地方議会議員研修会

記念講演：東京都府中市が進める公共施設及びインフラマネジメント

実践報告：自然エネルギーによる地域経済の振興と雇用創出

参加者：高村、和田議員

合計 75,970円

7月27日 生活保護審査請求の援助・相談にあたっての基礎知識

講義：渡邊恭子弁護士

参加者：両角議員

合計 780円

- 7月28日 学校事務職員制度研究会第37回全国研究大会
記念講演：二宮厚美神戸大学名誉教授「憲法と生きる学校を」
参加者： 和田議員
合計 5,800円
- 8月3日～4日 自治体学校 in 新潟
記念講演：渡辺治氏「参院選の結果と安倍政権」 分科会 TPPと地域の未来
参加者： 藤岡議員
合計 43,750円
- 8月23日～24日 第5回生活保護問題議員研修会
テーマ： 岐路に立つ生活保護 どう変わる、どう変えるか
参加者： 石坂、和田、両角、藤岡議員
合計 166,050円
- 10月6日 貧困から子どもと障がい者を守る県民シンポジウム
講演： 村上晃弁護士「子どもの貧困の現状と国の施策の問題点」
参加者： 高村、和田、両角、藤岡議員、会派職員
合計 28,400円
- 10月8日 2012年度の長野県一般会計決算学習会
講師： 佐藤久氏
参加者： 石坂、小林、和田、両角、藤岡議員
合計 19,590円
- 10月15日 リニア中央新幹線説明会 飯田市
参加者： 高村議員
合計 17,820円
- 10月19日 平成25年度長野県医師会医療政策研究会
テーマ： あるべき医療と二つの国民会議
参加者： 小林、高村議員
合計 8,550円
- 10月29日～30日 第15期自治政策講座
テーマ： これからの自治体の課題—解決できる力を得る—
参加者： 藤岡議員
合計 53,420円

1 1月11日 ワークショップ「今、子どものために必要なこと」

講師：早稲田大学教授 喜多明人

参加者：小林、和田、藤岡議員

合計 17,560円

1 2月15日 革新懇主催「阿部県政の3年間を検証する」

参加者：石坂、和田、藤岡議員、会派職員

合計 9,260円

2月24日 2014年度長野県当初予算学習会

講師：佐藤久氏

参加者：石坂、小林、高村、和田、両角、藤岡議員、会派職員

合計 12,000円

広聴広報費 総合計 10,536,755円

要請陳情活動費 総合計 106,440円

会議費 総合計 521,660円

資料作成費 総合計 61,077円

資料購入費 総合計 467,721円

事務費 総合計 668,999円

人件費 総合計 6,485,067円

以上